資料番号４

# 次期おおた高齢者施策推進プランの体系図（案）

※現時点では、現行計画の内容を記載

## 施策の方向性

○高齢者の多様なニーズに応える新しい高齢期の働き方の支援 旧１
○就労や社会参加を支援する関係機関との連携を強化し強みを生かす取組 旧１

○多様な主体による介護予防・生活支援の体制づくり 旧２
○自立支援に向けた規範的統合の推進とケアマネジメントの質の向上 旧２

○高齢者が取り組みやすく、継続できる効果的な介護予防事業の推進 旧３
○「運動・栄養＋口腔・社会参加」への取組の啓発、フレイル予防の拡充旧３
○多様な通いの場の確保と利用促進 旧３
○高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施 旧３
○高齢者を中心とした地域の多様な主体が集い、活躍する拠点の構築 旧 10

○認知症の共生と予防への理解を深める地域づくり 旧 12
○早期診断・早期対応のための体制整備 旧 12
○若年性認知症の人と家族への支援を推進 旧 12

○適切かつ公平な要介護認定に向けた取組の推進 旧５
○自立支援に資するケアマネジメント力の強化 旧５
○適正な介護報酬請求を促し、介護事業者の健全な運営の支援 旧５
○自立支援・重度化防止に資する介護サービス 旧４

○医療と介護の連携の推進 旧４
○仕事と介護の両立支援 旧４
○高齢者の地域での在宅生活の支援 旧 11

○多様な介護サービス基盤を整備 旧４
○業務の効率化・外国人人材を含む多様な介護人材の確保・育成・定着支援旧４

○地域の多様な主体の参画による見守りネットワーク事業の拡充 旧７
○ひとり暮らし高齢者の孤立化防止の推進 旧７
○地域包括支援センターの相談支援機能等の強化の推進 旧 11
○地域ケア会議を通じて、地域の課題解決に向けた取組の推進 旧 11
○生活支援サービスの体制整備 旧 10

○居住支援の事業・取組を充実し、施設整備を含めた高齢者の住まいの確保旧６
○住まいに伴う生活支援サービスの提供 旧６

○健康面での危機管理に配慮しつつ災害時・緊急時に備える体制づくり 旧８
○避難に支援を必要とする方の、緊急時の避難行動に関する計画作成の支援旧８
○災害によらない緊急時にも、関係機関との円滑な連携による対応 旧８

○成年後見制度等の周知・利用促進 旧９
○人生を安心して暮らせるよう老いじたくの推進 旧９
○高齢者の尊厳ある生活の支援 旧９
○権利擁護の促進に資する体制の整備 旧９

## 施策名

- 就労・社会参加への支援
- 多様な主体による介護予防・生活支援の充実
- 介護予防・フレイル予防の推進
- 認知症施策の推進
- 自立支援・重度化防止のための効果的・効率的な介護給付の実現
- 在宅生活を継続するための環境整備
- 介護人材対策の推進と介護サービス提供体制基盤の充実
- 見守り体制の強化及び地域包括ケアの推進
- 住まい確保への支援
- 災害時等に備える体制の強化
- 権利擁護支援・個人の尊重

## 基本目標

**基本目標１**
お互いを尊重し、助けあいながら、生きがいや役割を持って輝けるまち

**基本目標２**
一人ひとりの状況に応じて、自分らしい暮らし方が実現できるまち

**基本目標３**
地域のつながりを感じ、安心して暮らせるまち

## 基本理念

基本理念　高齢者が住み慣れた地域で、お互いを尊重しながら、自分らしく安心して暮らせるまち